

セルフモニタリング報告書（令和6年度分）

令和 7 年 4 月 30 日

施設名 : 保健センター
指定管理者名 : 一般財団法人ハスカッププラザ
所管課名 : 健康こども部 健康支援課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価				
1 事業計画の達成度						
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画に基づき、施設の管理運営を適切に実施した。安全・衛生面への配慮を継続し、医療提供体制や人員配置についても計画通りに運用されている。	A	B	C	D	E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	健康講話、運動教室等を積極的に開催し利用者の増加に努めている。	A	B	C	D	E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		-	-	-	-	-
自主事業は計画どおり行われたか。		-	-	-	-	-
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	健診関係機関と連携・協力し運営を実施している。近隣施設でのイベント等開催時における駐車場貸出依頼等についても可能な限り協力し、地域との繋がりを強化するよう努力している。	A	B	C	D	E
2. 利用者の満足度						
利用者の満足が得られているか。	利用者アンケートやご意見箱を通じて利用者の声を収集・分析し、健診待ち時間の短縮や案内表示の改善などに反映している。	A	B	C	D	E

利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	アンケート調査や窓口での聞き取り、ご意見箱を通じて利用者の意見・要望を定期的に収集し、内容は関係部署で共有し、業務改善に反映している。	A	B	C	D	E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	施設改装等是对応が難しい場合もあるが、健康診断に関する意見や改善希望については積極的に取り組むよう努めている。	A	B	C	D	E
3 管理運営の効率性						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	物品の購入や業務の効率化（書類・契約書の電子化等）を通じて経費削減と無駄の排除を図るなど、継続的に取り組んでいる。最大電力消費量を削減する機器（デマンド）を設置し電力消費量をコントロールし電気代を抑えることに努めている。	A	B	C	D	E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	再委託している業務については、当施設の基準に則り定期的な契約内容の見直しにより、費用対効果を検証し、適正な水準で管理している。業務の必要性やコストを踏まえ、経費が最小となるよう努めている。	A	B	C	D	E
収入増加のための取組はされているか。	収入増加に向けて、新たな健診オプションの導入・検討や企業向けの説明会、地域住民への広報活動を通じた個別健診の利用促進に取り組んでいる。また、既存顧客との継続契約や新規開拓も積極的に行っている。	A	B	C	D	E
4 適正な管理運営						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	定期的な研修や外部セミナーへの参加を推奨しているほか、新人職員には基本理念・個人情報保護・CSR基本方針・健康診断の必要性などについて研修を実施している。専門資格取得支援や職種別のスキルアップ研修も行い、職員の専門性と対応力の向上を図っている。	A	B	C	D	E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	定期的な安全確認や機器点検、衛生管理の徹底を行い、事故防止に努めている。また、職員へのヒヤリ・ハット事例の共有や緊急時対応訓練も実施しており、安全対策は十分に講じられている。	A	B	C	D	E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	業務内容や繁忙期に応じた人員配置を行い、各部署に責任者を配置することで職員の業務管理を適正に実施している。勤務状況や業務負担も定期的に見直し、過不足のない体制を維持している。	適		不適		

<p>施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。</p>	<p>当施設は、障がい者、老若男女や妊婦、外国人など、誰もが平等に使 いやすい施設をコンセプトとして、ユニバーサルデザインや苫小牧市 福祉のまちづくり条例に基づく整備を行っている。利用者が使用する フロアには多目的トイレを設置しオストメイト等の公衆衛生機器を備 えている。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。</p>	<p>利用者の個人情報は、法令および施設の内部規定に基づき適切に管理 されており、アクセス権限のある職員以外には情報が漏れないよう、 厳格な管理体制を維持している。また、定期的にセキュリティチェッ クや研修を実施し、情報漏洩の防止に努めている。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。</p>	<p>収支の状況については、定期的に公認会計士の監査を実施し、会計処 理が適正に行われていることを確認している。収入・支出に不適切な 点はなく、透明性を確保した上で管理されている。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。</p>	<p>法定点検を定期的実施しており、点検結果に基づいて必要な保守作 業も適切に行われている。点検記録は詳細に保存され、法令に則った 管理体制が維持されている。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>書類・備品等の管理は適正に行われているか。</p>	<p>備品保管庫及び書庫等にて保管し適正に管理している。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。</p>	<p>法令や協定書については、全職員に対して定期的な研修を実施し、遵 守を徹底している。また、関連書類や契約内容についても適切に管理 し、必要に応じて見直しを行い、遵守状況を確認している。</p>	<p>適</p>		<p>不適</p>		
<p>5 地域貢献</p>						
<p>雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。</p>	<p>地元企業を積極的に利用し、地域経済の支援を行っている。再委託業 務においても地元業者を優先し、地域貢献に努めている。</p>	<p>A</p>	<p>B</p>	<p>C</p>	<p>D</p>	<p>E</p>

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

総合評価



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

指定管理者の自己評価（全体を通して）

業務の遂行状況については、年度当初に策定した業務計画に基づき、各種事業を計画的に実施した。

特に、地域住民の健康維持・増進を目的とした生活習慣病予防健診の受診率向上に寄与できたと考えている。

利用者満足度については、利用者アンケートや相談窓口での意見を取り入れ、対応を図った。今後のさらなる利便性向上に向けて対応を継続していく。

地域連携・貢献については、地域の医療機関や関連機関及び関連団体等との連携体制強化に努めた。健康講話や出前講座の実施により、市内外の健康意識の向上に貢献できたと考えている。

また、経費管理・運営効率については、施設の維持管理費、消耗品コストの削減を図りつつ、業務効率化を目的に電子化などの運用改善を進めた。再委託費用についても施設内の基準にもとづき適正金額を算出した。

法令遵守・リスク管理については、衛生管理について法定点検を含む計画的な管理を実施し、利用者情報の適切な管理体制を確立し、個人情報保護法等に則った対応を徹底している。

今後の課題については、医師・保健師の人材確保や人材不足に対応する体制を構築しながら、新たな検査等を採用し健診の質の向上に努めていく。